

2022年12月17日 (最新版)

八千代台まちづくり協議会

目的:

利便性が高く、活力にあふれる地域作りと市民主体の持続可能なコミュニティを育む。

構成:

八千代台地区自治会連合会、商店会、八千代市の関係部署、活動に賛同する人等。

方法:

- (1)自分たちでできることを実行する。
- (2)専門職の協力を得て実行する。
- (3)市役所等に要請や意見交換をする。
- (4)まちづくりに関し情報を集める。
- (5)ビジョンを創作する。

- (6)第3者による講演会とWSを開催する。
- (7)広報活動と地域活動を行う。
- (8)まちづくり協議会の運営を行う。
- (9)今後の検討課題に取り組む。

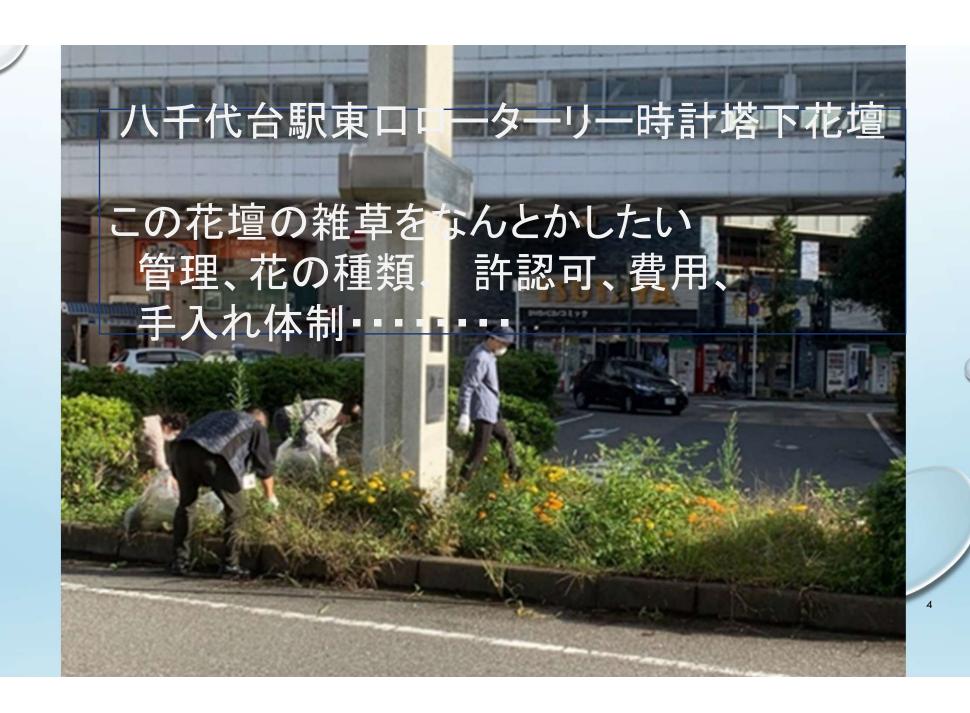
活動内容:

- ばらの植栽と育成(30+135=165本植栽済み)
- ·清掃(八千代台駅付近)
- ・ちょっとカラフル活動(遊具壁とベンチのペイント)
- ・八千代台駅西口のビジョン創作
- ・ばらの剪定枝のバイオ炭化
 - → 花壇に埋めカーボンニュートラル

まちを見て、何とかして欲しいと思うことが「まちづくりの始まり」

なんとも思わない?今のままで良いですか。 いまのまちを作ってきた人々がいます。 これからの人々の為に、もう少し「まち」 を良くしませんか。

→まちに関心を持ちませんか。









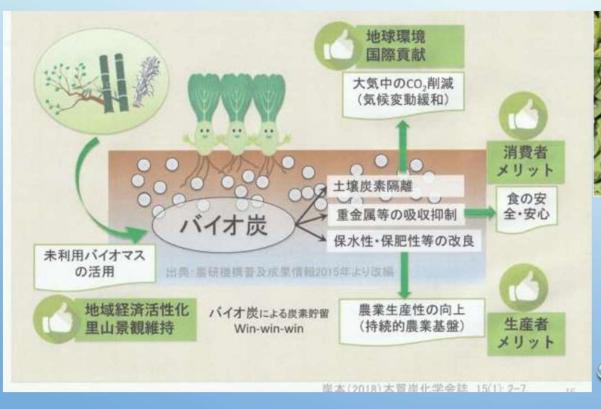






ばらの剪定枝でカーボンニュートラルに貢献!

- ・ ばらの剪定枝を燃やせばCO2が発生
- バイオ炭化させて花壇に入れると土壌改善と炭素の貯蔵によりカーボンニュートラルに貢献
- バイオ炭を埋めた畑で栽培された野菜をクルベジと呼ぶ





ちば環境再生基金助成事業に応募







◎広報やちよにベンチが掲載されました(2022年9月15日号)

廃棄予定だったベンチをカラフルにリニューアル

やちよ京成バラ園に現在設置されている 色とりどりにペイントされたベンチ。この ベンチは、京成勝田台駅北口のバス停移動 に伴い、廃棄予定だったものを八千代台ま ちづくり協議会が譲り受け、八千代中学校 と八千代台西中学校にペイントを依頼し、

生徒たちが色鮮 やかに仕上げま した。

一脚一脚に思いを込めて仕上

げられたデザインは、市の花「バラ」や梨 などが描かれており、訪れた多くの人の目 を楽しませています。

11月には、八千代台第3公園と八千代台西市民の森にベンチを移設する予定なので、見つけたらぜひ腰かけてみてください。





リノベーションまちづくりの提案 ~ウォーカブルなまちづくり~





